



社会福祉法人 そてつ会

季刊誌

ともにいきる

2018
10



「浮力を体験！地域の美しい海へ行ってきま～す!!」

目次

表紙「障害者の方と一緒にスキューバダイビング」



竹山苑	2	岡村さん家（居宅介護支援事業所）	5
涼松	3	新人紹介	6
岡村さん家（通所介護）	4	育児休暇制度	7
ともいき	5	そよ風事業	8

花見ドライブ



池田湖花見ドライブ(右)と開聞山麓公園花見ドライブ(左)の写真です。

苑では利用者の皆様に四季を楽しんでいただけ一環として、毎年春先に花見ドライブを行っています。今年も桜が満開の池田湖や開聞山麓公園に行き、花見を行いました。その他、夏にはそうめん流しを楽しんだり、秋まつりや初詣ドライブに行かれたりと一年を通して様々な企画を行っています。

イベント食



写真はバイキング食の様子です。巻き寿司にいなり、ケーキにフルーツ、ハンバーグ…たくさん種類がありすぎて迷ってしまいます。

苑では定期的にイベント食を企画しています。普段の苑食に加えて、ホットプレートでのお好み焼きや、外部の方をお呼びし、ラーメンなどを作っていました。バイキングでたくさん種類の中から料理を選んで楽しんでいただいている。

福祉スポーツ大会



六月三十日、指宿市のサンシティホールいぶすきで第十三回指宿市福祉スポーツ大会が行われ、六名の利用者様、職員で参加してきました。競技は輪投げ、パン食い競争、玉入れなど、数々の競技が行われ、利用者のみなさん、職員も各種目に出場し、自らの力を精一杯発揮しようと取り組まれていました。スポーツを通し、他施設の方と親睦を深めることができ、笑顔あふれる一日となりました。後日、福祉スポーツ大会の様子が南日本新聞に掲載され、ご自身の写真が掲載された利用者様は大喜びでした。

一日遠足



当日ご家族もお越しくださり、一緒に食事や買い物を楽しまれました。わずかな時間ではありましたが、最後は一緒に記念撮影いい思い出ができました。

苑では年に一度、利用者様の希望を伺い、一日遠足を実施しています。今年度は、六月の木下大サーカスを皮切りに、メディピリス指宿内にあるベイヒルズ指宿へのランチバイキング、イオン鹿児島、オプシアミスミなど、利用者様の体調を見ながら日程調整をし、実施しています。



雀ヶ浜へドライブ

晴天でまさに外出日和。「今が絶好のタイミング!」という事で急遽ドライブ外出を行いました。絶景をバツクに素敵な写真が撮れました。



快晴の中、開聞岳をバックに『ハイ!チーズ!!』

芋植え

雨のため、予定日がずれ、参加人の数は少なくなりましたが絶好の芋植え日和になりました。

やる気満々の方、少々お疲れ気味の方とさまざまでしたが最後は全員で仲良く記念写真の中に納まりました。秋の収穫が楽しみです。

昔取った杵柄? 皆さん手際よく植えていました。
暑い中、一生懸命頑張りました!

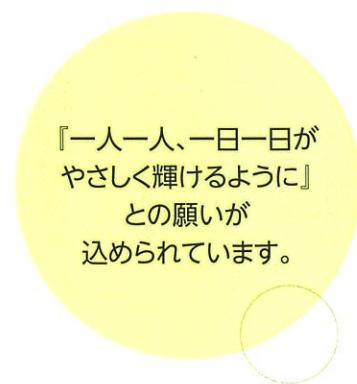
茶いっぺんどく

お茶所である南九州市の涼松では、お茶の入れ方教室等でご活躍されている川口塔子さんを招き、茶話会を開きました。

川口さんの入れて下さったお茶は本格的で普段はあまりお茶を飲まれない方も美味しそうに飲まれていました。

右:お茶に詳しい川口塔子さん
左:田之上管理栄養士

羊かんも
おいしいよ~



平成三十年度の涼松のスローガンが職員の応募と投票により決定しました。
(イラスト…中渡瀬和眞介護員)

新スローガン発表



“来年も一緒に来ようね”と話す4人です



キック!パンチ!「ワ～」「オオ～」と、とても賑やかです。



きんかんの種を熱心に取る作業を頑張ってくださいました。



移動が安全で快適になりました。

花見外出

3月某日、ドライブを兼ねて「アグリランドえい」へ行つてきました。

桜があまりにもきれいだったので、

桜をバックにハイ！ポーズ!!
十五歳・九十歳・八十八歳・八十
九十一歳・九十歳・八十八歳・八
十五歳私たち仲良し四姉妹（に見え
るでしょ？）です。

桜も満開で天気も良く、気持ちの
いい園外活動になりました。

レクリエーション風景

午後のレクリエーションで行うサッカー!!

みんなでワールドカップ並みに激しいボールの蹴り合いが繰り広げられます。

『きんかん漬け』を作りました。
岡村さん家では季節の果物や野菜を使って利用者様と一緒に調理を行っています。この日作ったきんかん漬けも皆さんで美味しくいただきました。

きんかん漬け作り

岡村さん家に昇降機が付きました!!

利用されている方の中には車椅子や杖を使用する方や段差の移動が困難な方など様々ですが昇降機が付いたことで安全に移動できるようになりました。

昇降機が付きました

本年度から、相談支援事業所ともいきに配属になりました堂園裕一郎です。県外の知的障害者支援施設での経験を経て、十年前から竹山苑にお世話になっています。初めて竹山苑に来た時には同じ障害者分野であるにも関わらず、まったく違う分野である事にとても驚きました。竹山苑では、日々様々な利用者様の支援に携わりながら、主に在宅の利用者様の利用調整業務等を行ってきました。また、鹿児島県社会福祉士会に所属し、地域の社会福祉士の皆さんに協力して頂き、障害を持った方に鹿児島の海を楽しんで頂く為にバリアフリーダイビングや磯遊びの企画を行つたりもしています。

今回、ともいきに配属されるという事で、今まで竹山苑のサービス管理責任者として、入所施設支援や生活介護、短期入所等の支援の中で地域の関係機関、相談支援事業所等と関わさせて頂き、利用者様がスムーズに必要な支援を利用できるように関係機関と連携し、サービスを提供する立場で培つてきた経験を活かしていきたいと思います。

今後は相談支援専門員として、

利用者様一人一人の地域生活を支える為に広い視野を持ち、様々な職種の専門職と連携しながら、地域の強みを活かした支援を行つていきたいと思います。

今後とも三人になったともいきをよろしくお願いします。



山苑では、日々様々な利用者様の支援に携わりながら、主に在宅の利用者様の利用調整業務等を行つてきました。また、鹿児島県社会福祉士会に所属し、地域の社会福祉士の皆さんに協力して頂き、障害を持った方に鹿児島の海を楽しんで頂く為にバリアフリーダイビングや磯遊びの企画を行つたりもしています。

今回、ともいきに配属されるという事で、今まで竹山苑のサービス管理責任者として、入所施設支援や生活介護、短期入所等の支援の中で地域の関係機関、相談支援事業所等と関わせて頂き、利用者様がスムーズに必要な支援を利用できるように関係機関と連携し、サービスを提供する立場で培つてきた経験を活かしていきたいと思います。

岡村さん家^き(居宅介護支援事業所)

岡村さん家居宅介護支援事業所

入浴用福祉用具のご紹介

清潔のためだけでなく、心身の疲れを癒すリラックス効果からもお風呂は普段の生活の中で欠かすことのできないものですね。介護保険では入浴や排泄など肌が直接触れる事からレンタルに馴染まない福祉用具について購入金額の7~9割(負担割合により異なる)が払い戻される『特定福祉用具』というものがあります。

対象となる物は・腰掛便座・自動排泄処理装置の交換可能部品・入浴補助用具・簡易浴槽・移動用リフトの吊り具部分の5品目です。今回は当事業所でも相談を受けることが多い入浴補助用具についてご紹介いたします。

①は入浴用椅子です。浴室は転倒等の危険性が高い場所ですので背もたれ・肘掛け付きの物が良いと思われます。置き場所を取らないよう折畳み可能な物もあります。

②は浴槽台です。浴槽に深さがあり、跨いで入ることが大変な場合等に浴槽底に置くことで踏み台や椅子として使用できます。

③は浴槽の縁に取り付けができる手すりです。取り付ける場所や手すりの高さが調整可能です。

④は浴槽にフタのように置いて腰掛けるスペースを作ることができるバスボードです。腰掛ける場所があることで安心して動作を行うことができます。手すり付きの物や写真のようにボードが跳ね上ることで取り外しの手間が省けるタイプもあります。この他にも浴室・浴槽内すのこもあります。

生活の質を保つためにもお風呂は欠かすことのないものと思います。

お困りの方はお住いの市役所の担当部署や地域包括支援センター、居宅介護支援事業所に是非ご相談ください。

先輩職員からの声



堂原 美奈子

看護師
入社2年目
デイサービス
岡村さん家

・岡村さん家を選んだ理由

デイサービスの仕事に興味があって岡村さん家を選びました。

・入社後の研修やOJTはいかがでしたか？

看護と介護の現場の違いに戸惑いはありましたがあの職場の先輩に何度もアドバイスをいただきて介護の仕事について理解できるようになりました。

・どんな時にやりがいを感じますか？

「岡村さん家に来て楽しかった」と言っていただけるように日々頑張っていきたいと思います。

・入職を検討されている方へメッセージをお願いします。

デイサービスでは私よりも長く生きてこられた方がたくさんいらっしゃって人生の勉強になる話もたくさん聞くことができます。心も体も成長できる場所だと思います。ぜひ、一緒にデイサービスで働いてみませんか。



藤坂 昭彦

介護員
入社2年目
特別養護老人ホーム
涼松

・涼松を選んだ理由

介護自体初めての仕事だったのですが現在の職員の方のお説いと両親も高齢のため、今後、自身にとっても役に立つであろうと思い選びました。

・入社後の研修やOJTはいかがでしたか？

分からぬ事ばかりでしたが自分の思った事や疑問など丁寧に教えてくださる良い先輩達で助かりました。

・どんな時にやりがいを感じますか？

普段、無表情な方が介助中に笑顔を見せたり、状態の悪かった方が元気になっていく姿を見るとやりがいを感じます。

・入職を検討されている方へメッセージをお願いします。

年齢も若くはなかったのですが、分からぬ事も明るく教えてくださる先輩に囲まれ、涼松で仕事をできて良かったなという気持ちです。



吉元 愛美

生活支援員
入社2年目
竹山苑

・竹山苑を選んだ理由

専門学校在学中、実習に来たことがきっかけで学校の職員の皆さんのお勧めもあり入職することを決めました。

・入社後の研修やOJTはいかがでしたか？

業務が忙しい中、一つ一つ丁寧に教えてくださいました。また、検討会や勉強会など意見交換を行い、改めて自分のできることは何か考えさせられる機会もあります。

・どんな時にやりがいを感じますか？

一番は利用者様から頼りにされた時です。利用者様の笑顔を見ると自分で嬉しくなり、楽しく仕事をすることができます。

・入職を検討されている方へメッセージをお願いします。

職場環境もよく、職員や利用者様も優しい方ばかりです。一緒に竹山苑で頑張りましょう！

そてつ会は女性の活躍を応援します (育児休業制度の活用)



産前産後に多くの職員が活用し、職場に復帰しています。

復帰体験談



涼松介護職員 内園 育恵

私は2人の子どもがあり、現在は2人目の子どもの育児休暇中で仕事をお休みしています。

1人目の子どもの育児休暇明けで仕事復帰する際は、仕事と育児の両立ができるか不安でしたが、時間短縮制度の利用や子どもの看病で休む際には看護休暇制度を利用ることができ、とても助かりました。

同時に周りの職員の理解や協力があったからこそ、仕事と育児の両立ができたのだと思います。今は育児に専念していますが、復帰後は制度を利用しながら仕事と育児に頑張りたいと思います。



当日は、南薩各地から二百名の参加があり、私たちの発表を熱心に聞いていました。助言指導の南薩教育事務所・谷山氏から「自治会では解決できないところを地元資源を活用した協働の取り組みは他の地域のモデルになります」という評価をいただきました。



献立は、鶏飯、カボチャのサラダ、フレンチトースト等でした

八月三十日(木)指宿市のなのはな館にて、「南薩地区自治公民館経営研究会」が開かれ、「そよ風事業」の活動について発表しました。この研究会は、南薩地区社会教育振興会の主催で、毎年開かれていています。自治会と社会福祉法人が協働で地域課題の解決に取り組んでいることが評価され、今回の事例発表となりました。

Topics

「そよ風事業」 南薩地区の大会で発表

「そよ風ランチ」 岡村公民館で初めて開催

そよ風事業では、子どもからお年寄りまで一緒に集い昼ご飯を食べる「そよ風ランチ」を毎月第二土曜に開催しています。これまで、別府小学校に近い南組公民館で開催していましたが、七月は学校が休みということもあり、岡村公民館で初めて開催しました。岡村自治会では、そよ風事業をきっかけにサロンが立ち上がったこともあり、当日は、高齢者の参加が多くみられました。



特別養護老人ホーム 涼松

鹿児島県南九州市頴娃町別府5539番地1
TEL (0993) 38-0121



社会福祉法人 そてつ会

障害者支援施設 竹山苑

鹿児島県指宿市山川福元4856番地1
TEL (0993) 35-2131

相談支援事業所 ともいき

鹿児島県指宿市山川福元4856番地1
TEL (0993) 35-2135



通所介護事業所 岡村さん家

鹿児島県南九州市頴娃町別府4845番地3
TEL (0993) 38-2840

岡村さん家 居宅介護支援事業所

鹿児島県南九州市頴娃町別府4845番地3
TEL (0993) 38-2840